

# 事務事業チェックシート

事務事業No **679** 事業名 **湊御殿管理運営事業**

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計		一般会計	
	款		教育費	
	項		社会教育費	
	目		湊御殿費	
	大事業 事項		湊御殿管理運営事業	

[長期総合計画]

分野別目標	5	子どもが輝き、文化が薫る教育のまち
政策	4	文化・スポーツの振興
施策	1	文化遺産の保護・継承
基本方針	2	文化遺産の公開・活用

[まち・ひと・しごと創生総合戦略]

基本目標		
政策		
施策		

「3つの約束・44の約束」との関連性

3つの約束	産業を元気に	まちを元気に	人を元気に	非該当
			○	
44の約束				○

事業種別	継続	主な事務事業	
事業期間		～	
事業実施の根拠法令	和歌山市文化財保護条例		
関連個別計画			
担当課・担当課長 (Tel)	文化振興課	高松 通博(435-1194)	
関連課			

## 1 事業概要及び実施内容

事業目的（「誰・何」をどういう状態にするための事業か）		事業内容					
事業概要	市指定文化財（建造物）湊御殿を適正に維持管理する。		庭園の維持管理。 建造物及び付属トイレの維持管理。 観覧料及び施設使用料の徴収。 (観覧料 一般100円、高校生以下は無料) (茶室使用料 9時～17時 20,570円 13時～17時 12,340円) (庭園使用料 9時～17時 1,540円)				
	実施内容		平成25年度 観覧者数 9,617人	平成26年度 観覧者数 8,989人	平成27年度 観覧者数 8,043人	平成28年度 観覧者数	平成29年度

## 2 事業コスト

	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	12,870	12,546	13,296	13,069	13,498	13,241	13,261		13,261	
伸び率 (%)	-	-	3.3%		1.5%		-1.8%		0.0%	
人件費	常勤職員	1,451	1,465	1,457	1,430	1,602	1,722	1,722	1,722	
	非常勤職員	7,935	7,935	7,929	7,679	7,679	8,316	8,316	8,316	
	小計	9,386	9,400	9,386	9,109	9,281	10,038	10,038	10,038	
国庫支出金										
県支出金										
市債										
その他	135	88	75	79	166	36	123		123	
一般財源（税等）	12,735	12,458	13,221	12,990	13,332	13,205	13,138		13,138	
所要人数	常勤職員	0.19	0.20	0.19	0.19	0.22	0.23	0.23	0.23	
	非常勤職員	4.56	4.56	4.56	4.56	4.56	4.56	4.56	4.56	
主な予算内訳		使用料及び賃借料（土地借上料） 5,550千円				植栽等委託料 2,506千円				

## 3 目標及び実績

		指標名及び達成状況			平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
活動指標	開場日数				年度目標値	365	365	365	365	
					実績値	365	365	365		
	単位	日	全体目標値	1,460	全体目標達成度	75.0%	年度別達成度	100.0%	100.0%	100.0%
						年度目標値				
成果指標	観覧者数				年度目標値	9,000	10,000	10,000	9,000	
					実績値	9,617	8,989	8,043		
	単位	人	全体目標値	38,000	全体目標達成度	70.1%	年度別達成度	106.9%	89.9%	80.4%
						年度目標値				
					実績値					

#### 4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	○	あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している(90%以上)		おおむね達成(70~90%未満)	○ 達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか		できない	○	制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

#### 5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実			○	
	現状維持				
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	通年開場しているにもかかわらず、観覧者数は少ない。多くの人に来てもらえる仕組み作りが必要である。
「見直し」 「改善」案	平成24年4月1日から、観覧料を半額(一般100円)にするとともに、養翠園・和歌山城・旧中筋家住宅・市立博物館への一週間内の入場者は湊御殿入場料を無料にし、入場者増をはかっている。